

新築住宅 性能評価手数料

表1. 設計評価

(単位:円 消費税別)

延べ床面積(㎡)	手数料(円)	
	戸建て住宅(併用含む)	共同住宅等
～200㎡以内	40,000+選択項目数×500	40,000+(7,000+選択項目数×500)×M
200㎡超～500㎡以内	55,000+選択項目数×500	60,000+(7,000+選択項目数×500)×M
500㎡超～1,000㎡以内		80,000+(7,000+選択項目数×500)×M
1,000㎡超～2,000㎡以内		100,000+(6,000+選択項目数×300)×M
2,000㎡超～3,000㎡以内		150,000+(6,000+選択項目数×300)×M
3,000㎡超～5,000㎡以内		200,000+(5,000+選択項目数×300)×M
5,000㎡超～8,000㎡以内		250,000+(5,000+選択項目数×300)×M
8,000㎡超～10,000㎡以内		300,000+(5,000+選択項目数×200)×M
10,000㎡以上		300,000+(5,000+選択項目数×200)×M

(M : 評価を行う住戸数)

表2. 建設評価

(単位:円 消費税別)

延べ床面積(㎡)	手数料(円)	
	戸建て住宅(併用含む)	共同住宅等
～200㎡以内	85,000+選択項目数×500	N×30,000+(7,000+選択項目数×200)×M
200㎡超～500㎡以内	105,000+選択項目数×500	N×35,000+(7,000+選択項目数×200)×M
500㎡超～1,000㎡以内		N×35,000+(7,000+選択項目数×200)×M
1,000㎡超～2,000㎡以内		N×40,000+(7,000+選択項目数×200)×M
2,000㎡超～3,000㎡以内		N×50,000+(6,000+選択項目数×200)×M
3,000㎡超～5,000㎡以内		N×60,000+(6,000+選択項目数×200)×M
5,000㎡超～8,000㎡以内		N×80,000+(5,000+選択項目数×200)×M
8,000㎡超～10,000㎡以内		N×80,000+(5,000+選択項目数×200)×M
10,000㎡以上		N×80,000+(5,000+選択項目数×200)×M

(N : 検査を行う回数、 M : 評価を行う住戸数)

(検査回数:3階以下でN=4、4～9階でN=5、以降7階毎にNは1ずつ増加。階数は地階を含みます。)

評価項目(10項目)

○	1	構造の安定に関すること
※	2	火災時の安全に関すること
○	3	劣化の軽減に関すること
○	4	維持管理・更新への配慮に関すること
○	5	温熱環境・エネルギー消費量に関すること
※	6	空気環境に関すること
※	7	光・視環境に関すること
※	8	音環境に関すること
※	9	高齢者等への配慮に関すること
※	10	防犯に関すること

○印の項目は必須項目。 ※印の項目は選択項目。

【特記事項】

1. 建設評価手数料には、「指定住宅紛争処理機関」への負担金を含みます。
2. 設計住宅及び建設住宅の申請手数料の算定基礎となる面積は、住宅部分の床面積とします。
住宅以外の用途に供する部分及び共同住宅で評価対象外の住戸については、その面積の 1/2 をそれぞれ減じます。
3. 設計評価を当センター以外で行ったものについての建設評価手数料は、上記表 2 に手数料の 1.5 を乗じた額とします。
4. 建設評価の料金に限り、建築基準法に基づく確認の検査と同時に当センターに申請をされる場合は、当該建設評価の料金を10%減じます。
5. 住宅型式認定住宅等については、設計評価料金を20%、建設評価料金を10%減額します。
6. 設計住宅及び建設住宅の評価の変更申請の料金は、上記各項を準用します。
但し、当センターで評価を行ったものについては、当該申請料金の算定用床面積を1/2とみなします。
7. 評価書の再交付は、評価内容に変更がなく、交付後2年以内のものに限ります。
なお、その再交付料金は、1住戸当り¥5,000円(税別)と致します。

既存住宅 性能評価手数料

住宅性能評価(既存住宅)の手数料は、「現況調査手数料+個別評価手数料」となります。
原則として建築確認が1981年6月1日以降で検査済証があるものに限りです。

既存住宅(一戸建て)

表 3. 現況調査手数料

(単位:円 消費税別)

延べ床面積 (㎡)	建設評価書無し (設計図書有り)	新築時の建設評価書有り	特定現況調査項目 (腐朽、蟻害)
200㎡未満	125,000	75,000	40,000/一箇所
200㎡超	155,000	95,000	50,000/一箇所

【特記事項】

1. 現況調査手数料には、「指定住宅紛争処理機関」への負担金を含みます。
2. 現場検査の地域によっては、遠隔割増料金が掛かる場合があります。
3. 再調査の場合は、1回につき¥30,000円(税別)を頂きます。

表 4. 個別性能評価手数料(選択項目)

(単位:円 消費税別)

評価項目		建設評価書無し (設計図書有り)	新築時の建設評価書 有り
構造の安定に関する事	1-1 耐震等級 (構造体の倒壊防止)	40,000	20,000
	1-2 耐震等級 (構造体の損傷防止)	—	
	1-3 耐風等級 (構造体の倒壊防止及び損壊防止)		
	1-4 耐積雪等級 (構造体の倒壊防止及び損壊防止)		
	1-5 地盤又は許容支持力等及びその設定方法)	1-1に含む	
	1-6 基礎の構造方法及び形式等	—	
火災時の安全に関する事	2-1 感知警報装置設置等級	10,000	5,000
	2-4 脱出対策(火災時)		
	2-5 耐火等級(延焼の恐れのある部分「開口部」)	—	
	2-6 耐火等級(延焼の恐れのある部分「開口部以外」)		

維持管理に関する事	4-1 維持管理対策等級(専用配管)	10,000	8,000
温熱環境に関する事	5-1 断熱等性能等級	—	30,000
	5-2 一次エネルギー消費量等級	—	45,000
空気環境に関する事	6-2 換気対策(局所換気対策)	10,000	5,000
	6-3 室内空気中の化学物質の濃度等	120,000/一箇所	100,000/一箇所
光・視環境に関する事	7-1 単純開口率	10,000	5,000
	7-2 方位別開口率		
高齢者等への配慮に関する事	9-1 高齢者等配慮対策等級(専用部分)	10,000	5,000
防犯に関する事	10-1 開口部の侵入防止対策	10,000	5,000
上記を除く全項目評価		60,000	40,000

既存住宅(共同住宅)

表 5. 現況調査手数料

(1) 共用部分 (1 棟の評価手数料)

(単位:円 消費税別)

延べ床面積(㎡)	建設評価書無し (設計図書有り)	新築時の建設評価書有り	特定現況調査項目 (腐朽、蟻害、一項目に付き)
~200㎡	130,000	100,000	別途見積
200㎡超~500㎡	150,000	130,000	
500㎡超~1,000㎡	180,000	150,000	
1,000㎡超~3,000㎡	230,000	190,000	
3,000㎡超~5,000㎡	300,000	220,000	
5,000㎡超~10,000㎡	380,000	270,000	
10,000㎡超	別途見積	別途見積	

(2) 専用部分 (1 住戸の評価手数料)

(単位:円 消費税別)

	建設評価書無し (設計図書有り)	新築時の建設評価書有り	特定現況調査項目 (腐朽、蟻害、一項目に 付き)
1 住戸	50,000	32,000	別途見積

【特記事項】

1. 上記(1)、(2)の手数料には、「指定住宅紛争処理機関」への負担金を含みます。
2. 現地検査の地域によっては、遠隔割増料金が掛かる場合があります。
3. 再検査の場合は、1 回につき上記の 1/3 の料金を頂きます。

表 6. 個別性能評価手数料(選択項目)

(1 住戸の評価手数料)

(単位:円 消費税別)

評価項目		建設評価書無し (設計図書有り)	新築時の建設評価書 有り
構造の安定に関する事	1-1 耐震等級(構造体の倒壊等防止)	80,000	20,000
	1-2 耐震等級(構造体の損傷防止)		
	1-3 耐風等級(構造体の倒壊等及び損傷防止)		
	1-4 耐積雪等級(構造体の倒壊等及び損傷防止)		
	1-5 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法)		
	1-6 基礎の構造方法及び形式等		
火災時の安全に関する事	2-1 感知警報装置設置等級 (自住戸火災時)	10,000/戸	5,000/戸
	2-2 感知警報装置設置等級 (他住戸等火災時)		
	2-3 避難安全対策 (他住戸火災時・共用廊下)		
	2-4 脱出対策(火災時)		
	2-5 耐火等級「延焼の恐れのある部分(開口部)」		
	2-6 耐火等級「延焼の恐れのある部分(開口部以外)」		
	2-7 耐火等級「界壁及び界床」		
劣化の軽減	3-1 劣化対策等級	30,000	10,000

維持管理への配慮 に関する事	4-1 維持管理対策等級(専用配管)	10,000/戸	5,000/戸
	4-2 維持管理対策等級(共用配管)		
温熱環境	5-1 断熱等性能等級	-	30,000/戸
	5-2 一次エネルギー消費量等級		
空気環境に関する 事	6-2 換気対策(局所換気対策)	10,000/戸	5,000/戸
	6-3 室内空気中の化学物質の濃度等	120,000/一箇所	100,000/一箇所
光・視環境に関する 事	7-1 単純開口率	10,000/戸	5,000/戸
	7-2 方位別開口比		
高齢者等への配慮 に関する事	9-1 高齢者等配慮対策等級(専用部分)	10,000/戸	5,000/戸
	9-2 高齢者等配慮対策等級(共用部分)		
防犯に関する事	10-1 開口部の侵入防止対策	10,000/戸	5,000/戸
上記を除く全項目評価料金		120,000/戸	40,000/戸